

ふくしま

市 政 だ よ り

10

令和5年
2023年

特 地域に活力を生む

集 地域おこし協力隊



室屋義秀選手「Team福島」で再び世界へ！ _____ 4

FUKUSHIMAものづくり企業ファイル _____ 5

株式会社菊池製作所

市長コラムWe Love♡ふくしま

第63回「ノーモア メガソーラー」

お知らせワイド _____ 6

福島市デジタルくーぽん「福デジくん」販売・利用開始！

文化の秋「縄文」を楽しむさまざまなイベントを開催！

自宅で完結！証明書のオンライン交付申請がスタート



他にも2人の協力隊が活躍しています。



UFOや宇宙人などのコンテンツを
活用した情報発信

近野 哲さん(飯野地区) 2022.12～

セカンドキャリアは、故郷である福島市に貢献したいと考え、移住を決めました。

飯野町の魅力であるUFOや宇宙人を軸にした、飯野地区「ならでは」の観光資源の開発と飯野地区「らしさ」の全国への発信を目指します。



古民家カフェの運営

大澤 隼人さん(大波地区) 2022.12～

市内中心地に近いながらも美しい景観・田園風景が広がる大波地区に魅力を感じたため移住を決めました。

今後は、開業したカフェの安定した運営と、地域の方の交流拠点としてのスペース整備や、大波地区の魅力発信の強化を実現させることを目標に頑張ります。



ワイナリーを拠点に
農産物などの地域資源を活用したまちづくり

土屋 恵さん(吾妻地区) 2023.4～



観光マーケティングを活用した観光地経営の実践

中風 千祥さん(土湯温泉町地区) 2023.4～



カヤックツアーなどのアクティビティの提供と
アウトドア拠点となるカフェの運営

宮司 君香さん(飯坂地区) 2022.4～



地域に活力を生む 地域おこし協力隊

都市部から人口減少や高齢化などが進む地域に移住し、地域活性化の活動を行う「地域おこし協力隊」。本市では飯坂・飯野・大波・吾妻・土湯温泉町地区で5人が活躍しています。

協力隊の3人に、福島市の魅力や今後の目標などを伺いました。

きっかけ

宮司 東京で働きながらも「自然を感じる場所に住みたい」という思いを抱いていました。カヤックツアーやカフェの業務に携わる地域おこし協力隊の活動に興味を引かれ、すぐさま視察へ。初めて訪れた飯坂町に一目惚れして移住を決断しました。

中風 大学進学の際に二本松市から千葉県に移り住みました。コロナ禍になり、故郷の福島に戻りたいと考えた時に、地域おこし協力隊の募集を知りました。私自身、土湯で結婚式を挙げた縁もあり、旅行で訪れた土湯温泉に感じた魅力が決め手になり、思い切って飛び込みました。

土屋 長らく東京で暮らしていましたが「自然豊かな所で暮らしたい」と考え、偶然見つけた

地域おこし協力隊の見学会に参加しました。花や果物など自然の恵みが豊かな福島市に魅了され、移住は即断・即決でした。

地域おこし協力隊の活動

宮司 昨年は、カヤックツアーを中心に、空いた時間にカフェで働いていました。今年になってからは、カフェを中心に働いています。また、飯坂町の湯沢通りに新店舗開業を計画しているので、今はその準備を進めています。

中風 SNSで土湯温泉町や周辺の観光情報を発信しています。

クセスできるのは便利ですね。
土屋 温泉や果物、美味しいごはんなど、地域資源がたくさんあるのも福島市の魅力だと思います。

宮司 同じ市内でも、それぞれの地区の特徴や違った雰囲気を感じるのは魅力的ですね。市内だけでたくさんさんの観光要素を味わえるのはすごいことだと思います。

今後の目標

宮司 新店舗開業をきっかけに、シャッター通りになっている湯沢通りをお店で埋めたいです。例えば、今後新たに飯坂地区協力隊を募集して、その隊員と一

緒に新店舗を運営しながら、新規隊員の出店サポートをするこ
とで、飯坂地区を盛り上げてい
ければと思います。

中風 今年は地区内のさまざまなところを訪問し、イベントに参加しながら、土湯温泉町について学びを深める年にしたいです。来年以降は地区のイベント運営にも携わって、最終的には自分自身でイベントを企画・運営できればと考えています。また、SNSでの情報発信にも力を入れて、土湯温泉を訪れてくださる方が少しでも増えたら嬉しいです。

土屋 吾妻地区は可能性を秘めた地区だと思います。地元の方

今年は、写真や動画の素材を集めて来年につながるように活動しています。

土屋 ひとりよがりな活動にならないように地域の人たちと触れ合いながら、吾妻地区の魅力を発見する日々を過ごしています。

福島市の魅力

土屋 女性一人での移住は覚悟が必要ですが、私が抵抗なく福島市に移住できたのは「人が優しいから」だと思います。あとは、自然豊かでありながら、新幹線が通っていて都心からもアクセスがしやすい点も移住には最適ですね。

中風 東京から1時間30分でア



▲宮司さんの活動拠点oncafé茂庭店にて

は「何もない」とおっしゃいますが、たくさん種類の果物や自然が織りなす風景はどれも魅力的です。全国に吾妻地区を知っていただき、地元の方にも改めて誇りを持っていただけるように、地区内外の方に喜んでいただけるようなコンテンツを作っていきます。

本市活性化に取り組む地域おこし協力隊へのご支援をよろしくお願いします。現在、市内各地区で協力隊の導入を検討中です。導入に興味のある地区の方はお問い合わせください。

■問／地域共創課

☎525―3731

「Team福島」で 再び世界へ！



(c)Taro Imahara PATHFINDER

空のF1、エアレースが遂に復活！

本市を拠点に活躍する日本人初のエアレース世界チャンピオン室屋義秀選手らが立ち上げる、最新のテクノロジーを駆使した「エアレース エックス」が開幕します。

パイロットたちは、世界各地の拠点でレースに参加します。観客はスマートフォンなどをかざすことで、AR技術により、渋谷の街をレース機が駆け抜ける様子を目の前の出来事のように楽しめます。室屋選手は「EBM航空公園（ふくしまスカイパーク）」から参戦するため、迫力満点のフライトも同時に楽しめます。

■問／観光交流推進室 ☎572-5718

エアレース エックスに関すること

(株)パスファインダー ☎558-8318

エアレース エックス 開催日程

予選 | 10月8～13日 ※フライトは天候によります。

場所 | EBM航空公園（ふくしまスカイパーク）
[入場無料]

決勝は10月15日(日)に渋谷で開催されます。

室屋選手からのメッセージ



(c)LEXUS PATHFINDER AIR RACING
Yusuke Kashiwazaki

現在の心境

非常に短い準備期間で開催までたどり着けたのは、地元の支えがあったからです。「エアレース エックス」初戦の優勝を目指します。

エアレース エックスの見どころ

迫力のある本気のレースフライトを、EBM航空公園でご覧いただけます。皆さんぜひ遊びに来てください。

スマートフォンのアプリを通して、デジタルパイロンを出現させ、フライトを楽しんでいただけるのも今回の見どころのひとつです。

地元で戦う意気込み

福島でエアレースのフライトを行うのは初めてです。実際のエアレース機のレースフライトをご覧いただけるので、気合を入れて挑みたいと思います。

「未来を担う子どもたち」にメッセージ

未来は思い描いたとおりに叶っていくと思いますので、ぜひ皆さんも自分がワクワクすることにチャレンジしてみてください。



(c)Taro Imahara PATHFINDER



詳しくは、エアレース エックスのホームページをご覧ください。

室屋選手の「未来」「次世代」を見据えた活動



(c)Taro Imahara PATHFINDER

空ラボ

小学3年生～中学2年生を対象にした、自分の心が求めるやりたいことを見つけ、自ら目標を設定し、達成するプロセスを学ぶプログラム。



(c)PATHFINDER

レースパイロットプログラム

世界を目指す次世代エアレースパイロットを発掘して育成する日本初のプログラム。

防災と災害情報メールマガジンをご利用ください

災害情報などをお知らせするメール配信サービスを行っています。メールアドレスを登録すると、情報を受け取ることができます。

●問／危機管理室 ☎525-3793





株式会社菊池製作所

ものづくりに応えるものづくり 「二括一貫体制」を確立

当社は、試作から量産までの「二括一貫体制」を確立し、ものづくり企業の新製品開発をサポートする企業です。

近年は、ロボット産業の活性化や新しい産業のプラットフォーム作りを目指し、国内50以上の大学や、100社以上のスタートアップ企業との産学連携に取り組んでいます。

8月には、ロボットの開発・実証拠点として、福島おおぞそうインテリ工業団地に「おおぞそう研究所」を開所しました。医療や介護分野を中心に活躍するサービス・サポートロボットやドローン、自動搬送車などの先端技術の社会実装を促進する場として、福島発のイノベーションを生み出していくことが期待されています。

FUKUSHIMAものづくり 企業ファイル(No.20)



▲丸窓が特徴の遊び心あるデザイン
おおぞそう研究所

【会社概要】

所在地：福島市大笹生
(本社：東京都八王子市)

代表者：代表取締役社長
菊池 功

設立：昭和45年4月

資本金：13億3百万円

社員数：395人(全体)

業務内容：金属およびプラスチック製品の試作ならびに量産設計・製作・販売、工作機械・各種ロボットの設計・製作・販売

連絡先：☎572-6042
(おおぞそう研究所)

■問／企業立地課 ☎525-3723

クローズアップ

スタートアップ企業との包括的な連携を展開

県内に進出するスタートアップ企業の事業化を、ものづくり・普及を含めて一体的に支援し、より豊かで人にやさしい社会の実現に貢献する製品・技術を福島市から世界へ発信します。

おおぞそう研究所では体験も

アシストスーツ、ドローンや搬送サービスロボットなど、さまざまなロボットの見学・体験ができます。



◀身体への負担を軽減するアシストスーツ
(株)イノフィス



◀農業用ドローン
(イームズロボティクス(株))



▲株式会社菊池製作所のホームページはこちら

We Love♥
ふくしま!

第63回 フリーマメガソーラー

福島市は、8月31日、「フリーマメガソーラー宣言」地域共生型の再エネ推進の決意を込めて「」を公表しました。

市内では、山あいメガソーラーの設置が相次ぎ、森林の伐採などで景観が悪化するとともに、災害発生が危惧されています。山地におけるメガソーラーはこれ以上望まない、という市の意思を明確に示したものです。

吾妻連峰などに囲まれた盆地に、信夫山や花見山などの里山が点在し、花やくだもの畑が広がる田園風景は、市民の誇りであり、ふるさとの光景そのものです。安全・安心を守り、ふるさとの景観を地域の宝として次世代へ守り継いでいかなければなりません。

法的な設置抑制には限界がある中、市では、太陽光ガイドラインを定め、環境保全との調和とメガソーラーの設置抑制を図ろうと努めてきました。花見山近辺での設置の動きは、何とか止めて原風景を守ることができましたが、市西部に、はげ山が見えるに至ったのは悔やまれます。

宣言はしましたが、法的効果はありません。いかに市民の皆さんと一緒にふるさとの景観を守る強い意思を示すことができるかが重要です。山地でのメガソーラー計画に対し、売却などはしないよう土地所有者のご理解をお願いするとともに、地域の皆さんには、受け入れない姿勢を示していただくようお願いいたします。

一方、地球温暖化が進む中、ゼロカーボンに向けた取り組みを強化しなければなりません。市民・事業者の皆さんには、省エネ機器の導入や断熱改修、ごみ減量化など徹底した省エネ・省資源化に取り組むとともに、屋根や空き地での太陽光発電、水力や温泉熱を活用した発電など、地域と共生する再生可能エネルギー事業を積極的に進めていくことをお願いします。

ふるさとの景観と安全・安心を守りながら、福島らしいゼロカーボンを、市民・事業者の皆さんと共に実現していきたいと思えます。

福島市長 木幡 浩



⑤



臨時災害
ラジオ放送

万一災害が発生した場合、市は、FMポコ(76.2MHz)を「臨時災害ラジオ放送局」として、避難所やライフラインなどに関する緊急情報をお知らせします。 ●問／危機管理室☎525-3793

福島市デジタルくーぽん 「福デジくん」販売・利用開始！

家計応援と地域経済の活性化のため、最大30%のプレミアムを付けた電子クーポンを販売します。市公式LINEアカウントから「福デジくん」を利用して、お得にお買い物を楽しみましょう。

問／福島市デジタルくーぽん事務局
☎0120-375-339

■対象者

令和5年9月1日現在本市に住民登録がある方

■電子クーポンの内容

どちらかを1人につき1回購入できます。

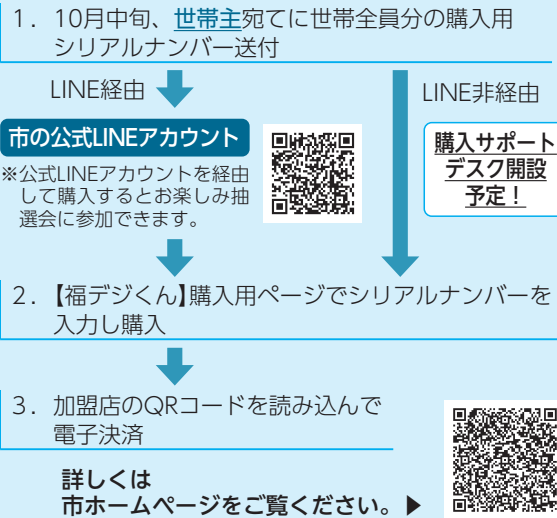
●5千円で6500円分

●1万円で1万2500円分

■購入期間／令和6年1月31日(水)まで

■利用期限／令和6年2月15日(木)まで

【利用の流れ】



【ふくしまタベスケの流れ】



詳しくは市ホームページをご覧ください。



シニアICTサポーター育成講座 参加者募集

無料

デジタルに不慣れな高齢者が困ったときに、近くで相談できる「シニアICTサポーター」を育成する講座を開催します。シニアICTサポーターになって、地域活動やボランティア活動に参加してみませんか。

問／デジタル推進課 ☎572-3943

■対象者／次の3つ全てに当てはまる方

- ①市内居住でおおむね65歳以上
- ②スマートフォンを日常的に使っている
- ③スマートフォンの使い方を教えることに興味がある

■開催日・時間

講座は2日間 各回午後1時30分～3時

- ①10月25・26日…中央学習センター
 - ②11月1・2日…飯坂学習センター
 - ③11月6・8日…松川学習センター
 - ④11月9・10日…信夫学習センター
 - ⑤11月13・15日…北信学習センター
- 定員／各回10人
- 講座内容／セキュリティ対策、インターネット検索のコツ、LINEの便利機能 など
- その他／シニアICTサポーターに登録後、市が実施する高齢者向けスマホ講座のサポーター(有償ボランティア)として活動していただきます。
- 申し込み方法／10月2日(月)から、開催日の3日前までにオンライン予約か、コールセンターに電話で☎090-1373-1667



▲オンライン予約

考えてみよう！一人ひとりができること 10月は心のバリアフリー推進強化月間



「心のバリアフリー」とは、さまざまな心身の特性や考え方を持つ全ての人が、お互いに理解を深めようとコミュニケーションを取り、支え合うことです。

推進強化月間をきっかけに、自分にできることを考えてみませんか。

問／共生社会推進課 ☎572-3948

いつの間にかバリア(障壁)を作り出していないか？

知らないこと、気が付かないことが原因で、ほかの人が困る行動を取ってしまったたり、嫌な思いをさせてしまったたりすることがあります。

■バリア(障壁)の例

- 車いすのマークが付いた駐車スペースに、利用証の掲示なく駐車する
- 混雑する電車やバスの優先席付近で、スマートフォンを使用する
- 盲導犬に声を掛けたり、撫でたりする
- 点字ブロックの上に荷物を置いたり、自転車止めたりする

これらの行動がどんなバリアになるのか、詳しい解説は、心のバリアフリー広報紙「ここフリ 第5号」に掲載していますので、市ホームページからご覧ください。



▲市ホームページ



「共生、学びは無限大」

(福島市心のバリアフリー推進キャッチフレーズ)

デジタル活用相談窓口 ふくしまデジタルサポートデスク

無料

スマートフォンの基本操作やSNSの使い方など、日常生活の中でのデジタルに関する困りごとを個別に相談できる窓口を開設しています。「スマートフォンを使いこなせるようになる」「LINEやメールはどう使うの？」など、お気軽にご相談ください。

問／デジタル推進課 ☎572-3943

■開設場所・曜日

●市役所1階…毎週月・水曜日

●アオウゼ(MAXふくしま4階)…毎週金曜日

■定員・開始時間

予約優先制で1日5人 各回30分

①午前9時 ②午前9時40分

③午前10時20分 ④午前11時

⑤午前11時40分

■申し込み方法

開催日の3日前までにオンライン予約か、コールセンターに電話で☎080-2849-9193



▲毎週水曜日は、シルバー人材センターICT班が困りごとを丁寧にサポートします。



▲オンライン予約

街なかテーマパーク2023

街なかを楽しく元気にするために、ミニ遊園地や体験型アミューズメントを中心としたイベントを開催します。大型遊具や多彩なステージショー、キッチンカーも出店し、子どもたちが大好きなコンテンツが満載です。ぜひご家族で街なかにお出かけください。

問／商工業振興課 ☎525-3720

■とき／10月28日(土) 午前10時～午後3時

キッズコンテンツ

■ところ／さんかく広場 など

■内容／ロードトレイン、バッテリーカー、大型・小型遊具、縁日コーナー、ポニーとのふれあい体験 など

フードコンテンツ

■ところ／駅前通り など

■内容／円盤餃子、焼き鳥、スイーツ、オリジナルパン、お子さまランチ など

まちなか広場ステージ

■ところ／まちなか広場 など

■内容／ステージショー など



▲市ホームページをご覧ください。



▲キッズコンテンツ



▲フードコンテンツ



▲まちなか広場ステージ

文化の秋

「縄文」を楽しむさまざまなイベントを開催！

縄文時代にちなんだ催しが盛りだくさん！皆さんでぜひお越しください。

問／文化振興課 525-3785 536-2128

まちかど博物館

無料

「ほんもの」の土器や土偶を皆さんの身近な場所に展示します。

■とき／10月13日～11月30日

※道の駅ふくしまのみ10月30日(月)まで。

■ところ／道の駅ふくしま、飯坂温泉街を中心とした施設や店舗、旅館



縄文の日 秋の陣

■とき／11月5日(日)

■ところ／11月5日(日)

■内容

・縄文ウォークラリー

無料

園内に隠されたキーワードを探し出して、縄文の謎を解き明かせ！

・縄文もののづくり体験

勾玉・1個300円(全3回各先着30人)

・縄文体験

無料

弓矢・輪投げゲーム

・アトラクション

無料

マジカルバルーンYesによるバルーンショー

・縄文ウルトラクイズ

無料

縄文時代にちなんだクイズ大会。景品もあり。

10/7・8 結・ゆい・フェスタ

入場無料

世界旅行の気分が味わえるイベントです。異なる文化に触れ、楽しんでみてはいかがでしょう。

■問／福島市国際交流協会事務局(定住交流課)

525-3739

■とき／10月7・8日

■ところ／街なか広場

■司会／アカペラボーカルグループ RAGFAIRの引地洋輔さん(本市出身)

■内容／さまざまな国の料理や文化の体験が楽しめるほか、ステージイベントやワークショップも開催します。



▲引地洋輔さん



▲詳しくはホームページをご覧ください

▲ステージ発表

▲世界の料理の販売



第11回 宮畑ウォーク

■とき／11月19日(日)

■ところ／11月19日(日)

■内容／爽やかな秋空の下、じょうもびあ宮畑周辺を巡るウォーキング

■定員／150人(先着順)

■参加費／200円(中学生以下無料)

■申し込み方法

10月31日(火)までにオンライン申請か、申込書に必要事項を記入し持参か郵送またはファクスで



映画「踊る女 縄文人の落とし物上映会」

■とき／11月12日(日)

■ところ／11月12日(日)

■内容／松本貴子監督をゲストに迎え、上映会とトークショーを行います。

■定員／45人程度(申込者多数の場合抽選)

■参加費／600円

■申し込み方法／10月31日(火)までにオンライン申請または電話で



10/22(日) 第39回 わくわく市場まつり

入場無料

普段、一般の方は入れない卸売市場で、「安全・安心・新鮮」な生鮮食品などをお得な価格で購入できます。他にも楽しい企画が満載です。ぜひお越しください。

■問／公設地方卸売市場まつり運営委員会事務局(市場協会)

553-3431

■とき／10月22日(日)

■ところ／公設地方卸売市場

■内容

・鮮魚、野菜、くだもの、花などの即売

・模擬競り

・マグロの解体実演販売

・露店、キッチンカー

・協賛企業出店

・風評対策企画

・ステージイベント

・各種アトラクション など

芸術の秋

音楽やアートなどを思う存分楽しもう！

感性で楽しむ秋。さまざまな芸術を味わってみませんか？

問／文化振興課 525-3785

初開催!! ふくしままちなか音楽祭2023

無料

街なかの5つの会場で、多彩な音楽を奏でる初の野外フェスを開催します。総勢40組を超える出演者が秋の福島を盛り上げます。

■とき／10月22日(日)

■ところ／10月22日(日)

■ところ・テーマ

ところ	テーマ	内容
まちなか広場	紡ぐ	古閑メロディーの継承と市内内外のアーティストが紡ぐステージ
福島駅前広場、地下通路	創造	好きな楽器で好きな音楽を演奏することで新たな価値を創造するステージ
新浜公園	緑	緑や自然とのハーモニーを楽しむステージ
福島聖ステパノ教会	祈り	祈りをイメージしたステージ
御倉邸	和	和をイメージした音楽や阿武隈川の流音との調和を楽しむステージ



▲詳しくは市ホームページをご覧ください。

■出演
・STUDENT SCREEN ボーカルうさん×すうプロデュースアイドルグループ「Funai」
・箏男 kotozen 大川義秋さん
・MANAMIさん(本市出身)
・陸上自衛隊福島駐屯地音楽クラブ ほか

ユージックフェス2023

無料

「音楽」×「食」×「スポーツ」をテーマに、古閑裕而さんの楽曲とスポーツがコラボしたステージや、県内外の青年団体が出店する食のブースが登場します。

■問／福島商工会議所

572-7118

■とき／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

■ところ／10月15日(日)

自宅で完結！

証明書のオンライン交付申請がスタート

10月2日(月)から、マイナンバーカードとスマートフォンを利用した、証明書のオンライン交付申請サービスがスタートします。窓口に出向くことなく、証明書が自宅に届く便利なサービスです。

■問

市民課 525-3732
市民税課 525-3713

主な対象の証明書

種 類	手数料	問い合わせ先
住民票の写し	300円	市民課
住民票の除票の写し	450円	
戸籍(全部・個人)事項証明書	750円	
除籍(全部・個人)事項証明書	750円	
改正原戸籍(謄本・抄本)	300円	市民税課
戸籍の附票の写し		
身分証明書		
独身証明書	350円	
受理証明書	300円	市民税課
所得・課税証明書		
所得証明書		
納税証明書		

※手数料のほかに送料が必要です。
※代理人・第三者・法人による申請はできません。

申請方法 3ステップ

ステップ 01

申請に必要なものを準備
●マイナンバーカード
●スマートフォン(マイナンバーカード読み取り対応)
●クレジットカード



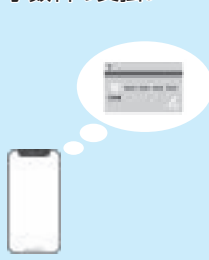
ステップ 02

オンライン申請フォームに必要事項を入力、専用アプリを使ってマイナンバーカードで本人確認



ステップ 03

クレジットカードで手数料の支払い



あとは、証明書が届くのを待つだけ



詳しくは市ホームページをご覧ください。



福島市中心部にお勤めの皆さんへ

10月の平日はエコ通勤実施日です

福島市中心部の渋滞緩和と二酸化炭素の排出削減のため、「エコ通勤」を実施します。毎週金曜日を強化日とし、特に参加を呼びかけています。マイカー通勤を見直し、取り組みへのご協力をお願いします。

■問

福島河川国道事務所 調査課 539-6128
市・交通政策課 525-3762

■エコ通勤とは？

電車やバス、自転車、徒歩など、環境に優しい交通手段で通勤することです。

4つの取り組み

01 公共交通機関の利用



電車・バスに乗る

02 徒歩・自転車通勤



車に乗らない

03 在宅勤務



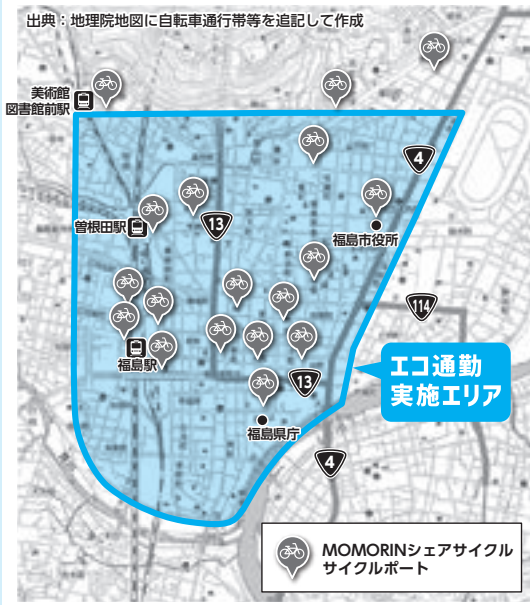
自宅で仕事

04 時差出勤



出勤時間をずらす

エコ通勤実施エリア



詳しくは福島河川国道事務所ホームページをご覧ください。

エコ通勤 福島市

令和6年(令和5年度)

はたち二十歳の集いのお知らせ

■とき／令和6年1月7日(日)

受け付け開始▽正午

式典開始▽午後1時30分

※午後1時20分までに入場してください。

■会場／福島トヨタクラウンアリーナ

■対象

平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの方
※市内に住居登録がある方には、10月中旬に案内がきを送付します。案内がきには、当日必ずお持ちください。
■市外在住の方の参加申し込み
申し込み方法／①オンライン申請②生涯学習課または各学習センター・支所、茂庭出張所の窓口
申込期間／10月1日～令和6年1月5日(窓口は閉庁日・休館日を除く)

詳しくは市ホームページをご覧ください。



【ご注意ください】

①会場に利用できる駐車場はありません。福島駅西口⇄会場間の無料シャトルバスをご利用ください(午前11時30分～午後4時運行)。
②当日は、会場周辺道路が一方通行になります。
③車いす利用の方や、介助者の同行が必要な方は、お問い合わせください。

■問／生涯学習課

525-3783

手をつなぐ親の会と共催で式典を開催します

当日の午前中に、「二十歳の集い」への出席が困難な障がいのある方に配慮した式典を、ホテル福島グリーンパレスで開催します。

■問／障がい福祉課

525-3748

まきストロブの燃料に

モモなどの枝を使ってみませんか？

「ストロブなどの燃料に使うまきがほしい」という方と「果樹の剪定枝を引き取ってほしい」という生産者の方を仲介する「果樹剪定枝まきストロブ等マッチング事業」を実施しています。

■問／農業振興課

525-7720

■利用者(剪定枝を利用したい方)の要件

①まきストロブを利用する方や、キャンプなどでたき火をする方②提供者の果樹園に行き、伐採木を割る・枝を切り揃えるなどの作業や、自家用車への積み込み・運搬ができる方

■提供者(果樹生産者)の要件

①市内で果樹を生産している方②立木を伐採した状態または枝を剪定した状態で保管している方

■事業の流れ

①利用者と提供者は、オンライン申請などから利用登録します。②市が、利用者と提供者をグループ分けし、それぞれに相手のリストを提供します。③利用者は提供者に連絡し、希望する剪定枝の大きさや量、果樹園で実施可能な作業を伝え、受け渡しの日時を調整します。

■申し込み方法

オンライン申請または支所・学習センターなどに備え付けの申込書によりお申し込みください。12月15日(金)まで

■利用登録締め切り

詳しくは市ホームページをご覧ください。



〔事前予約制〕

令和6年4月認可保育施設入所児童募集

申請期間内の希望する日を必ず予約の上、記入済みの申請書および添付書類を準備し、ご来場ください。

■問／幼稚園・保育課

525-3750

■申請書・利用案内の配布

10月25日(水)から、各認可保育施設か幼稚園・保育課で(市ホームページからも取得可)。



■予約方法

10月25日～11月28日に下記QRコードから(希望する申請日の前日正午まで予約可)。



■申請日時・場所※要事前予約。

期間／11月13～29日(うち19・23日は除く)時間／午前9時～正午、午後1時30分～4時30分場所／保健福祉センター5階

申し込みの前に：

安心してお子さんを預けていただくため、申し込み前の施設見学をおすすめします。見学の際は必ず事前に各保育施設へお問い合わせください。



認可保育施設のほかに、幼稚園や認可外保育施設など、保護者のニーズに合わせてさまざまな施設が利用できます。申し込みは各施設で随時受け付けています。

※連絡先は「保育施設利用案内」または市ホームページをご確認ください。

小鳥の森

531ー8411

開館時間／午前8時30分～午後5時
休館日／10月2・10・16・23・30日

●森の宝もの探し

無料

時10月1～31日 **内**宝ものを見つけたことができたらオリジナル缶バッジをプレゼント。宝ものはネイチャーセンターで確認し、スマートフォンなどで写真を撮ってレンジャーに見せてください。

御倉邸

522ー2390

開館時間／午前10時～午後6時
休館日／毎週火曜日

●第118回市民定例「茶会」

無料

時10月15日(日)午前10時～午後3時 **内**宗偏流福島支部によるお茶の振る舞い **定**100人(先着順)
申10月1日(日)から電話で(1通話2人まで受け付け)
秋の茶会
時11月4・5日午前10時～午後3時 **内**お茶の振る舞い
※流派は電話予約の際に確認してください。

定120人(先着順)
申10月16日(月)から電話で(1通話2人まで受け付け)
旬の鮭あぶくま鍋を愉しむ会
時10月15日(日)午前11時～午後3時 **内**川の景色を眺めながら「あぶくま鍋」を味わいましょう。
※無くなり次第終了。
料400円

国・県などからのお知らせ

陸上自衛隊福島駐屯地創立70周年記念行事

無料

1市中パレード

時10月7日(土)午後2～3時
場福島駅西口(東邦銀行ローンプラザ福島支店西側市道)

2記念式典

時10月8日(日)午前8時30分～午後3時 **場**福島駐屯地
内観閲行進、訓練展示、体験搭乗、装備品展示など
※福島駅西口から無料シャトルバスを運行。
問福島駐屯地広報室
593ー1212 (内線205)

講座「こどもと一緒に歩もう」～里親入門講座～

無料

時110月19日**2**10月24日午前10時～11時30分 **場1**伊達中央交流館**2**福島市市民会館 **内**講義「里親ってなあに?」里親制度を学ぼう、里親体験談
講県中央児童相談所の職員、養育里親の方 **対**地域での子育て支援や里親制度、児童福祉に関心のある方 **定**各日20人(先着順)
申電話かファクス、またはメールで
問県中央児童相談所
534ー5101 534ー5211
✉ hyuoujisu@pref.fukushima.lg.jp

県北土業団体合同「市民無料相談会」

無料

時10月29日(日)午前10時～午後4時(最終受け付け:午後3時30分)
場コラッセふくしま
内税金・相続・多重債務・年金・登記・各種許認可・法律問題などに関する相談
※事前予約不要。
問(公社) 県不動産鑑定士協会
024ー931ー4360

暮らし「野生キノ」の出荷制限

内市内で採取した「野生キノコ」(県の非破壊検査で基準値以下であることが確認されたマツタケを除く)は放射性物質の影響で出荷できません。注意事項など、詳しくは県HPをご確認ください。
問県北農林事務所林業課
521ー2632

年金 年金生活者支援給付金制度

内本給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されます。
対次のいずれかに該当する方
1老齢年金を受給している方で

①65歳以上**②**世帯員全員が市民税非課税**③**年金収入額とその他の所得額の合計が87万8900円以下

②障害基礎年金か遺族基礎年金を受給している方で、前年の所得額が基準以下(扶養親族がない場合は42万1千円以下)
申新たに対象となる方／年金機構から送付される案内に同封の請求書に必要事項を記入し、切手を貼りポストへ投函
年金を新規に請求する方／年金の請求手続きと併せて年金事務所又は国保年金課で
問給付金専用ダイヤル
0570ー05ー4092
(ナビダイヤル)

福祉 旧優生保護法による優生手術などを受けた方へ

内旧優生保護法に基づく優生手術(子どもができなくなる手術)などを受けた方に、国から一時金が支給されます。請求方法など詳しくは相談窓口へお問い合わせください。
請求期限／令和6年4月23日(火)まで
一時金の金額／一律320万円
対昭和23年9月11日～平成8年9月25日の間に優生手術などを受けた方
問旧優生保護法に関する相談窓口
521ー8294

旧堀切邸

542ー8188

開館時間／午前9時～午後9時

●旧堀切邸秋まつり

時10月7日～11月30日午後5～9時 **内**紅葉のライトアップ、十間蔵での番傘のライトアップ、期間中さまざまなイベントを実施
●押し花のコースターづくり体験
時10月8・9日午前9時～午後3時 **料**300円
●ハロウィンの小物作り体験
時10月8・9日午前9時～午後3時 **料**500円

●飯坂ファーマーズマーケット
時10月16日(月)午前10時～午後4時 **内**農産物・パン＆スイーツ・コーヒーの販売、こども食堂、キッチンカー、フリーマーケット、ハンドメイド品の販売、ワークショップなど
●「堀切善次郎伝」講演会
時10月22日(日)午前10時～正午 **講**堀切善次郎伝」の作者紺野浩さんによる講演会

●飯坂婦人会豚汁の振る舞い

無料

時10月22日(日)正午～午後1時30分 **●マンドリンコンサート**
時10月22日(日)午後2時～3時30分 **●書道なんでも相談所**
時10月24・25日①午前10時～正午②午後1～3時 **特**書道用具一式
対18歳以上の方

土湯温泉観光交流センター湯愛舞台

572ー5503

開館時間／午前9時～午後6時

●こけし絵付け体験

時10月7・14・21日午前9時～午後6時(最終受け付け:午後5時)
内手回しろくろを使ってオリジナルこけしを描きます。
※5人以上の団体のみ要予約。
料1本500円 **申**電話で

●紅葉の男沼&女沼周遊ハイキング

時10月18・22・25・29日午前9時(湯愛舞台集合)～午後2時 **内**仁田沼駐車場から男沼・女沼まで約6kmのコースを、もりの案内人のガイドで周遊
定各日15人(先着順・最少催行10人) **料**900円 **申**電話で
※必ずマイカーでお越しください。

古閑裕而記念館

531ー3012

開館時間／午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
入館料／一般300円(団体240円)、小・中学生100円(団体80円)
※団体は20人以上。

●メゾピアノとピアノの調べ～古閑メロディーと紡ぐ癒しの音楽～

時10月21日(土)午後2時～3時30分 **出演**メゾピアノ…武部薫さん、ピアノ…八巻和也さん **定**80人(先着順) **申**10月7日(土)午前9時から電話で

キョウワグループ・テルサホール

521ー1500

開館時間／午前9時～午後10時

●もつと知ろう!ふくしま展示display「黒板アート展」

無料

時10月28日(土)から約1カ月間 **内**福島西高等学校デザイン科学科の生徒による黒板アートの展示。
今年(今年)のテーマは「lively and fun time.(賑やかな楽しい時間)」。
28・29日は、生徒が作品を描く様子をご覧いただけます。

はなび

524ー3131

開館時間／午前9時30分～午後7時
休館日／10月3・10・17・24・31日

☆ほっと一息♪プラネタリウム
100年前の星空編
時10・11月の土・日曜日、祝日(10月14日、11月11日を除く)
午前9時50分～10時5分
内8月5・6日に実施したワークショップ「100年前の星空でキー

市民会館

☎ 535-0111

開館時間／午前9時～午後9時
受付時間／午前8時30分～午後6時
施設点検日は午後5時まで
休館日／12月29日～1月3日
※休館日は、申請手続きも不可

内 次の日は、施設点検日のため
終日部屋を利用できません。
10月11日、11月15日、12月28日、
1月17日、2月14日、3月29日、
4月5日

講座



10・11月 実年ライフ講座

将来の生活設計のために
(全2回) 無料

時 10月21日 2 11月18日 午前10時～11時30分
場 吉井田学習センター
内 ①人生100年時代衝撃！知っておきたいセカンドライフのこと ②楽しい人生を過ごすために必須！知ってます公的年金、準備してます自分年金
講 ㈱東邦銀行参事役田村信二さん
対 30歳以上の方 定 30人(先着順)
申 10月18日(水)までに電話で
問 吉井田学習センター
☎ 546-3445

10月 10月30日(月)午後1時30分
くらしの講座
お葬式とお墓の基礎知識 無料

募集



定 30人(申込者多数の場合抽選)
申 10月25日(水)(必着)までに、
①講座名 ②氏名 ③住所 ④年齢 ⑤電話番号を明記の上、はがきかファクスで
問 郷土史料室(〒960-8228 松山町39-1) ☎ 563-7858
☎ 563-7858

市民憲章制定50周年記念事業
写真を募集！

募集期間／11月30日(木)まで
内 テーマは「わたしの好きな福島市」。みどり豊かな自然の風景、子どもたちの笑顔あふれる場面など、市民憲章を読んで思い浮かぶ一場面を写真に収めてください。
※詳しくは市HPをご覧ください。
申 オンライン申請で
問 市民憲章推進協議会事務局(地域共創課内) ☎ 525-3731

抽選で提供します
自転車・家具類の再生品

時 10月2～31日(日曜日・祝日を除く)午前9時～午後4時30分
内 展示期間中に申し込みを受け付け(1人自転車1品、家具1品)、11月1日(水)に抽選、当選者へ通知後、引き渡し。小型家

10月の各種相談 無料

相談内容	相談・予約・間
法律(弁護士) 要予約 (※年度内1人1回)	市民相談室 ☎ 535-2121 予約受け付け／毎週月～金曜日 午前9時30分～正午、午後1時～4時45分
市政・一般(生活課相談員)	県司法書士会福島支部 ☎ 529-7331
登記(司法書士)	県公共福祉登記士地家屋調査士協会県北支所 ☎ 531-0986
土地家屋調査(土地家屋調査士会)	相談／☎・☎ 521-8331 問／福島行政監視行政相談センター ☎ 534-1101
行政(行政相談委員、来所・電話・ファクスで)	県社会保険労務士会 ☎ 526-2270 ☎ 534-5432
年金・労働(社会保険労務士) 要予約 ※Zoomでも対応可	法テラスサポートダイヤル ☎ 0570-078374
法的トラブルに関する法制度・相談窓口の情報提供(電話・メールフォームで)	法テラス福島 ☎ 0570-078370
法的トラブルの相談(借金・離婚・相続など) 要予約 ※収入・資産が一定基準以下の方のみ無料	県政相談コーナー ☎ 521-4281
交通事故	消費生活センター ☎ 522-5999
消費生活(生活課消費生活相談員)	消費生活センター ☎ 522-7867
多重債務110番(生活課消費生活相談員)	
多重債務・消費生活法律相談(司法書士) 要予約	
社会福祉士による成年後見制度や権利擁護全般に関する相談(来所・電話・ファクス・メールで)	権利擁護センター ☎ 533-3341 ☎ 533-8879 ☎ kenriyougou@f-shishakyo.or.jp
配偶者などからの暴力・夫婦間の問題など(女性相談員)	子ども家庭課 ☎ 525-3780
育児不安・児童虐待・家庭内での悩みなど	県労働委員会事務局 ☎ 521-7594
労働困りごと相談窓口	総合労働相談コーナー ☎ 536-4600 ☎ 0800-8004611(労働者フリーダイヤル)
労働局総合労働相談コーナー(解雇、労働条件、いじめ・嫌がらせ、セクハラ・マタハラなど労働問題に関する相談)	福島労働局雇用環境・均等室 ☎ 536-4609
職場のマタハラ、セクハラ、パワハラ、性差別、育児・介護休業など	市社会福祉協議会 ☎ 563-7765 ☎ 533-5262 ☎ soudan-shien@f-shishakyo.or.jp
障がい者差別相談窓口(電話・ファクス・メールで)	みんなの人権110番 ☎ 0570-003-110 子どもの人権110番 ☎ 0120-007-110 女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810
人権なんでも相談	定住交流課(市国際交流協会事務局) ☎ 525-3739 ☎ 533-5263 ☎ teijiyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp
外国人の生活相談	県国際交流協会 ☎ 524-1316 ☎ 521-8308 ☎ ask@worldvillage.org
外国人住民のための相談窓口(来所・電話・ファクス・メール・LINEで)	県国際交流協会 ☎ 524-1316
外国人住民のための弁護士・行政書士電話相談 要予約	

日時など詳しくは市HPをご覧ください▶  震災関連相談はこちら▶ 

コミュニティ助成事業を行いました

この事業は、宝くじの委託事業収入を財源とし、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感による自治意識を盛り上げることを目指すものです。

●今年度助成団体と助成内容

北島町会／テーブル他コミュニティ活動備品の整備



問 地域共創課 ☎ 525-3731

11月 11月18日(土)午前10時～正午
花のまちガーデニング教室

時 11月18日(土)午前10時～正午
場 吾妻学習センター 内 クリス
講 妻の寄せ植えの講義と実習
講 ありえ・悠然の五十嵐和恵さん
対 市内在住の方 定 30人(申込者多数の場合抽選)
料 1050円(保険料込み)
申 10月2～13日にオンライン申請で
問 公園緑地課 ☎ 525-3737

12月 12月2日(土)午後1時30分～3時30分
場 市民会館 内 南北朝
のちの福島く南奥羽における
定 利方と南朝方の抗争く

講 福島大学名誉教授伊藤喜良さん

育て世帯向け住宅は空き住戸のみ随時募集集中。
問 住宅政策課 ☎ 525-3757

令和6年度入札参加資格審査
追加申請を受け付けます

申込受付期間／10月2日～11月30日
資格有効期間／令和6年4月1日～令和7年3月31日
申 11月30日(木)までにオンライン申請か郵送で(当日消印有効)。
申請の手引き・申請書類は10月2日(月)から市HPで取得可。契約

10月のイベントカレンダー

毎月のイベント情報を市HP内「イベントカレンダー」に掲載しています。お出かけの際にご活用ください。



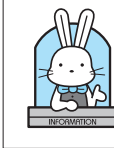
検査課でも配布。
問 契約検査課 ☎ 525-3705



**ブロック塀の撤去費用
助成受付期限は
11月24日(金)まで**

内次の全てに該当するもの
①市内にあり個人が所有するもの
②一般の方が通行する道路に面し（隣地との境界などは対象外）、道路からの高さが80cm以上
③古い構造基準で作られたものや老朽化したもので、地震などで倒壊のおそれがあるもの
④市内に本店、支店または営業所を置く施工者との契約による工事
補助対象工事
①ブロック塀などの全部を取り壊し撤去するもの
②ブロック塀などの一部を撤去し、安全が確保されるもの
助成金額／1mあたり5千円または工事費の2分の1のうち少ない額（限度額10万円）
申開発建築指導課窓口で
問開発建築指導課
 525―3764

暮らし



**秋の全市一斉清掃は
11月5日(日)**

内清掃・道路側溝などの土砂上げを行う場合は、安全・衛生面に配慮した服装（長ぐつ・手袋・マスクの着用など）での作

業をお願いします。
 ※麻袋の配布・土砂の収集依頼はごみ減量推進課、各支所で受け付けます。
 ※清掃作業についてご不明な点は、お問い合わせください。
●地域清掃などで出る臨時ごみの収集
内一斉清掃活動で出たごみは臨時ごみとして収集します。集積した場所とごみの量（袋の数）などをご連絡ください。

ごみ出しの注意点／**①**45リットル以内の透明袋に入れる**②**枝木は60cm以内に切りそろえ、直径30cm以内に束ねる（枝木1本の直径は10cm以内）**③**枝木についている葉はできるだけ取り除いて袋に入れる**④**雑草の土はよく落とす**⑤**草類はできるだけ乾燥させる

※土砂と臨時ごみは別々に収集します。
問ごみ減量推進課
 525―3744

**11月12日(日)執行
福島県議会議員一般選挙
郵便等投票(要事前手続き)**

内身体に重度の障がいがある方は、自宅などから郵便などによる不在者投票ができます。

対**①**両下肢・体幹または移動機能障害1・2級**②**心臓などの内臓機能障害1・3級**③**免疫または肝臓機能障害1・3級**④**介護

税

**市・県民税第3期
国民健康保険税第4期
納期限は10月31日(火)**

内市税などの納付には口座振替やスマートフォン決済が便利です。
 ※詳しくはお問い合わせください。
問納税課 525―3717

福祉

**福祉・家事援助サービス
従事者養成研修**

時11月1・2日（2日間）午前10時～午後4時 **場**コラッセふくしま **内**福祉・家事援助サービス従事者として働くための基礎を学びます。 **対**市内在住で60歳以上の方（就業希望意欲の高い方を優先） **定**10人程度（書類選考）
申10月18日(水)までに**①**持参**②**郵

手打ち蕎麦体験教室

時11月9・16日午後2時30分～4時30分（どちらか1日のみの受講） **講**福島手打ちそばの会代表 井野孔昭さん他 **対**市内在住の障がいのある方（障害者手帳などをお持ちの方） **定**各日10人（先着順） **料**500円 **持**エプロン、三角巾、手提げ袋 **申**10月2・30日に電話または、**①**住所**②**氏名**③**生年月日**④**電話番号を明記の上、ファクスで**場****問**腰の浜会館（火・日曜日を除く） 533―5261
 533―5262

**電話一本で取り付けまで
高齢世帯のエアコン設置支援**

申請期限／10月31日(火)まで **内**エアコン設置費用の半額相当を支援します（残りの費用は自己負担）。
自己負担額／**①**8畳用…4万9千円**②**10～12畳用…5万5千円
 ※別途電源工事費などが発生した場合の費用は全て自己負担。
対次の全てに該当する方**①**65歳以上の市県民税非課税世帯**②**申請日時点でエアコンがない世帯（完全故障も含む）**③**市税の滞

子育て

**こども家庭センター・
えがおにご相談ください**

納がない
 ※生活保護受給中の方は、生活福祉課へご相談ください。
申電話で
 ※詳しくは、市HPをご覧ください。



問福島地区電気工事協同組合
 573―9980

健康

**高齢者肺炎球菌予防接種
(定期予防接種)**

時令和6年3月31日(日)まで **場**市登録医療機関（通知書に同封）
内今年度対象の方には、4月に個別通知しています。接種を希望する方は、市登録医療機関にご予約ください。
 ※未接種の方に限り1回のみ。自費で接種したものも含め、接種歴のある方は対象になりません。
 ※詳しくは通知書をご覧ください。
問保健所保健予防課
 572―3152

**子育てに活かすアンガー
マネジメント～未来ある
子どものために～**

時11月5日(日)午後1時30分～3時30分 **場**保健福祉センター
内子育て中のイライラと上手に向き合うコツや、心に余裕を持った子育てのヒントを学びます。 **講**（特非）きぼう副理事 長新妻直恵さん **対**子育て中の

**高齢者インフルエンザ
予防接種**

時10月1日～12月28日 **場**市登録医療機関 **内**接種を希望される方は、早めにご予約ください。
対市内に住民登録があり、次のいずれかに該当する方**①**接種当日65歳以上**②**接種当日60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、

**乳がんセミナー
～聞いて、触れて、学べる
女性に多いがんのこと～**

またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいにより身体障害者手帳1級
料1400円（生活保護受給中の方は無料）
 ※助成は実施期間内に1回のみ。
持保険証など住所・氏名・生年月日が確認できるもの。**②**の方は身体障害者手帳、生活保護受給中の方は生活保護受給証明書または保護決定通知書。
問保健所保健予防課
 572―3152

市民検診を受けましょう

内市民検診は10月末で終了です。乳がん・子宮頸がん検診のみ12月末まで実施します。実施期間に関わらず早めに医療機関へご

問こども家庭課 525―7671

乳幼児健康診査

無料

〈4カ月児健康診査・10カ月児健康診査〉
 個別健診で実施しています。「すこやか手帳」をご覧になり、登録医療機関に予約の上、受診してください。
 転入の方、診査票を紛失した方は、登録医療機関またはこども家庭課へお問い合わせください。
 ※10カ月児健診の診査票の有効期間は、1歳の誕生日前日までです。
〈1歳6カ月児健康診査・3歳児健康診査〉
 個別に通知をしています。内容などをご確認の上、お越しください。
 ※登録医療機関、日程、持ち物など、詳しくは市HPをご覧ください。
 ※ブックスタート・ブックステップ事業については、市立図書館(531―6551)へお問い合わせください。





緊急休日当番医

受付時間／午前9時～午後4時30分
医療機関により異なる場合があります

※当番医が変更になる場合もあります。
最新の情報は市ホームページをご確認ください。



月日	内 科	科	小 児 科	外科・整形外科
10月1日 日曜日	スリー呼吸器内科クリニック 鎌 田 572-7040	待井内科糖尿病内科クリニック 南 中 央 533-5578	いそめこどもクリニック 吉 倉 545-2757	きたむら整形外科クリニック 泉 557-8811
10月8日 日曜日	酒井内科クリニック 岡 部 531-1781	ひがしはまクリニック 東 浜 町 563-1366	おひさま子供クリニック 大 森 544-1581	村 島 医 院 飯 坂 町 542-2131
10月9日 月曜日	やご内科リウマチクリニック 森 合 558-8585	こんの内科クリニック 曾 根 田 町 573-1860	いちかわクリニック 南 矢 野 目 554-2828	手 塚 ク リ ニ ッ ク 御 山 535-0550
10月15日 日曜日	上 松 川 診 療 所 北 沢 又 558-1111	しぎはらクリニック 八 島 田 555-3331	小 関 小 児 科 医 院 万 世 町 522-2908	卸 町 ク リ ニ ッ ク 鎌 田 553-1166
10月22日 日曜日	いずみさとう内科 泉 563-7573	し の お 病 院 大 森 546-3311		すずきクリニック 松 川 町 567-2661
10月29日 日曜日	池 田 医 院 飯 坂 町 542-4084	みずの内科クリニック 新 町 526-4855	す や ま 小 児 科 御 山 町 534-3018	いわた 整 形 外 科 南 矢 野 目 555-1151
11月3日 金曜日	荒 井 胃 腸 科 内 科 泉 558-2577	たに内科・糖尿病内科クリニック 天 神 町 572-5736	とみたキッズクリニック 黒 岩 544-1777	や ん べ 整 形 外 科 黒 岩 572-7725
11月5日 日曜日	いがし内科・消化器内科クリニック 飯坂町平野 597-8690	大槻スリープクリニック 早 稲 町 526-0084	とやのクリニック 鳥 谷 野 544-1122	野田循環器・消化器内科外科クリニック 北 矢 野 目 559-1133
月日	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	皮 膚 科
10月1日 日曜日	菅野産婦人科医院 蓬 萊 町 548-2525	堀 切 眼 科 太 田 町 563-1504	イノモト医院耳鼻咽喉科 瀬 上 町 553-3185	根 本 皮 膚 科 南 沢 又 558-9880
10月8日 日曜日		桜 水 さ か い 眼 科 笹 谷 558-7555	大 原 綜 合 病 院 上 町 526-0300	
10月15日 日曜日	さ さ や 産 婦 人 科 笹 谷 557-1115	ましこ眼科クリニック 丸 子 552-5335	くさの耳鼻咽喉科クリニック 天 神 町 531-9333	iひふ・大腸いがり弘之由美子クリニック 笹 木 野 558-2323
10月22日 日曜日	てらだクリニック 八 島 田 559-3101	お じ ま 眼 科 渡 利 528-0588	西條耳鼻咽喉科医院 笹 谷 558-1344	
10月29日 日曜日	新 妻 産 婦 人 科 陣 場 町 533-1103		済生会福島総合病院 大 森 544-5171	ふ た ば 皮 膚 科 森 合 573-0343
11月5日 日曜日		さ か い 眼 科 医 院 泉 559-3800	佐 藤 耳 鼻 咽 喉 科 黒 岩 545-3317	皮フ科たんじクリニック 天 神 町 531-5725

夜間 急病診療所

診療日／毎日
診療科／
内科・外科・小児科
時間／
午後7時～
翌朝7時30分
(受け付け：午後6時
30分～翌朝7時)
※小児科は午後10時
まで。
場所／
上町テラス2階
(上町5-6)

休日救急 歯科診療所

診療日／日曜・祝日
時間／
午前9時～正午、
午後1～5時
(受け付け：午前9時
～11時30分、午後1時
～4時30分)
場所／
保健福祉センター
1階

※休日当番医療機関
以外にも診療する
医療機関がありま
す。病院・薬局な
どを調べるときは、
ふくしま医療情報
ネットが便利です。



体調が急変したら 急な病気やけがの相談に、以下の急病時短縮ダイヤルをご利用ください。



救急車を呼ぶべきか迷ったら(24時間対応)

救急電話相談 ☎ #7119

※固定電話(ダイヤル回線)、ひかり電話、IP電話など
「#7119」につながらないときは024-524-3020



休日・夜間(午後7時～午前8時)の子どもの症状の相談は

こども医療でんわ相談 ☎ #8000

※固定電話(ダイヤル回線)、ひかり電話、IP電話など
「#8000」につながらないときは024-521-3790

古関裕而さん野球殿堂入り 銅板レリーフが福島に！

8月11日に開催した「古関裕而記念音楽祭2023」で、1月に野球殿堂
入りした古関裕而さんの銅板レリーフをお披露目しました。

■問／文化振興課 ☎525-3785



▲銅板レリーフは古関裕而
記念館で常設展示



▲お披露目を記念して福島大学
附属小学校児童と関係者らが
古関メロディーを合唱



◀古関裕而記念館
ホームページ



◀野球殿堂博物館
ホームページ

公式SNS



YouTube ふくしまチャンネル
Twitter fukushimacity
Facebook 福島市

電子広報



カタログポケット
マチイロ
マイ広報紙

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

表紙写真
の 説 明

【地域おこし協力隊が運営するカフェでインタビュー】

飯坂町茂庭地区にある、地域おこし協力隊が運営する古民家を改装したカフェで、協力隊の3人にインタビューしました。